

佐倉市地域公共交通網形成計画の見直しについて

佐倉市地域公共交通網形成計画の見直しスケジュール（予定）



佐倉市地域公共交通網形成計画 ～事業実施の進捗状況（H30.10 月末時点）～

基本方針1 交通空白地域の解消		計画スケジュール			実施状況（H30.9月末現在）			達成状況
基本方針1		H29年度	H30年度	H31年度	H29年度	H30年度	H31年度	
施策1 志津北側ルートへの検討		準備		運行	試験運行開始 H30.1.31～H31.1.15	本格運行開始(予定) H31.1.16～H36.1.15		○
施策1 畔田・下志津ルートへの検討		準備		運行				○
施策1 羽鳥・飯重ルートへの検討				検討開始			検討開始	—
施策2-① 和田・弥富地区における交通空白地域対策の見直し		準備		運行	試験運行開始 H30.1.31～H31.1.15	本格運行開始(予定) H31.1.16～H36.1.15		○
施策2-② 佐倉市循環バスの運行内容の見直し		運行内容見直し準備	運行計画の検討	運行継続	運行内容見直し	変更計画での運行開始(H30.12.1～)		○
施策2-③ 臼井地区北部の利便性向上に向けた検討		準備		運行		運行開始(H30.9.16～)		○
基本方針2 各交通手段の連携及び維持・向上		計画スケジュール			実施状況（H30.9月末現在）			達成状況
基本方針2		H29年度	H30年度	H31年度	H29年度	H30年度	H31年度	
施策1 利用者数等のモニタリング、公共交通会議等の開催		定期的実施 ○	定期的実施 ○	定期的実施 ○	モニタリング:実施中 会議:1回(書面1回)	モニタリング:実施中 会議:3回	定期的実施 ○	○
施策2 まちづくりと連携した路線新設の検討		関係者との協議		運行	関係者との協議		運行	×
施策3 新たな移動手段の活用への検討			調査・研究			調査・研究		×
基本方針3 公共交通を利用したくなる環境創出		計画スケジュール			実施状況（H30.9月末現在）			達成状況
基本方針3		H29年度	H30年度	H31年度	H29年度	H30年度	H31年度	
施策1-① 公共交通マップの作成		作成準備	作成・配布・活用	配布・活用	準備	作成・配布・活用		○
施策1-② バスロケーションシステムの導入検討			調査・導入の検討			調査・導入の検討		×
施策2 モビリティマネジメントの実施		調査・研究	実施 ○	実施 ○	調査・研究			×
施策3-① 各駅自転車駐車場の維持・管理		適正な維持管理 ○	適正な維持管理 ○	適正な維持管理 ○	適正な維持管理 ○	適正な維持管理 ○	適正な維持管理 ○	○
施策3-② 待合環境整備の検討		調査・検討	実施(予定)	実施(予定)	京成佐倉駅北口 停留所上屋整備	ベンチを2箇所設置(予定) 民間施設の活用(神門ESSO)	実施(予定)	○
施策4-① 公共交通機関のバリアフリー化支援		事業発生ごとに協議への参加など側面的支援			ユーカリが丘駅 内方線整備への支援	予定なし		○
施策4-② 高齢者運転免許返納事業の検討			調査・研究		調査・研究	佐倉市コミュニティバス 割引制度導入(予定)		○
施策4-③ 既存の福祉政策の維持			事業継続			事業継続		○
施策4-④ 地域独自の移動サービスへの側面的支援		事業発生ごとに適宜相談対応・側面的支援			弥富地区、和田地区 買い物支援開始	根郷地区、千代田地区 買い物支援開始		○

佐倉市地域公共交通網形成計画 ～目標管理～

【活動指標】

(交通空白地域等の解消のために市が運行する路線数)

指標	初期値 (H27年度実績値)	H29年度	H30年度	H31年度 (※第1次計画目標値)
路線(数)	2路線 計画書記載路線:3路線	5路線	4路線	4路線 計画書記載路線:5路線

初期値の2路線・・・①佐倉市循環バス(内郷ルート)②南部地域デマンド交通

(計画書記載の3路線・・・①内郷地区循環ルート②飯野往復ルート③南部地域デマンド交通)

平成29年度の実績・・・上記2路線+④志津北側ルート⑤畔田・下志津ルート⑥南部地域ルート

平成30年度の実績・・・②南部地域デマンド交通の廃止に伴う減少

(既存の交通空白地域対策を見直す路線数)

指標	初期値 (H27年度実績値)	H29年度	H30年度	H31年度まで (※第1次計画目標値)
路線(数)	0路線	1路線	2路線	3路線(合計)

※平成29年度は、南部地域デマンド交通を見直し、廃止。平成30年度は佐倉市循環バスを見直し、はっちまんの路線変更。

(まちづくりと連携した路線の新設)

指標	初期値 (H27年度実績値)	H29年度	H30年度	H31年度 (※第1次計画目標値)
路線(数)	0路線	0路線	0路線	1路線

【成果指標】

(コミュニティバスの利用者数) 市が運行するコミュニティバス全体の利用者数

指標	初期値 (H27年度実績値)	H29年度	H30年度	H31年度 (※第1次計画目標値)
利用者数(人)	59,300人	65,900人 (59,100人)	60,361人 ※H30.9末	82,800人

※初期値は、佐倉市循環バスとデマンド交通の利用者数の合計(百人未満切り捨て)

※平成29年度は上段は初期値と同じ路線に新規3路線を合計したもの。下段は、初期値と同じ路線で集計。

※平成30年度は佐倉市コミュニティバス4路線を集計。(H30.9月末時点)

(バス利用者数) 佐倉市内を運行しているバスの利用者数 ※佐倉市統計書から算出

指標	初期値 (H27年度実績値)	H29年度	H30年度	H31年度 (※第1次計画目標値)
利用者数(人)	390万人 (3,919,008人)	380万人 (3,828,370人)		400万人

※利用者数は、十万人未満は切り捨て。()書きは実数。

(公共交通機関の利用満足度向上) ※佐倉市市民意識調査から算出

指標	初期値 (H27年度実績値)	H29年度	H30年度	H31年度 (※第1次計画目標値)
利用者数(人)	32%	27%		35%

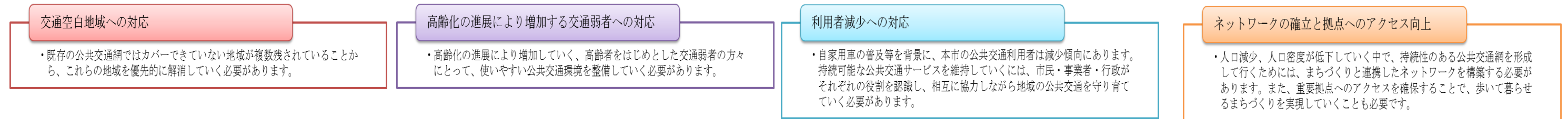
※「市内の公共交通機関(路線バス等)は利用しやすいと思いますか」との設問に対し、「思う」「どちらかと思う」と答えた人の割合の合計値。

佐倉市地域公共交通網形成計画 ～見直しの方向性について～

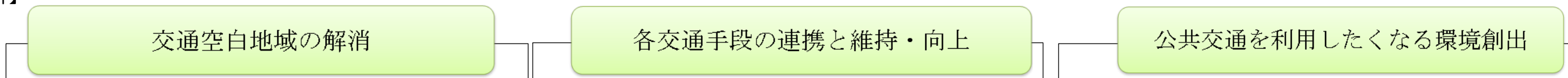
【現計画の概要】

計画期間：「平成 29 年度～平成 31 年度」 → 「平成 32 年度～平成 36 年度」
 将来像：「まちの骨格となる公共交通網が広がる都市 佐倉」 → 継続
 推進体制：「市民」・「交通事業者」・「行政」の3者の協働 → 継続

【公共交通を取り巻く重点課題】



【基本方針】



【実施事業】

施策1 交通空白地域の解消 施策2 実施済みの交通空白地域地策の見直し	施策1 交通事業者との連携強化 施策2 まちづくりと連携したネットワークの構築 施策3 新たな移動手段の活用の調査・研究	施策1 情報不足の解消 施策2 公共交通利用への転換促進 施策3 鉄道駅などを中心とした交通結節点の待合環境の整備 施策4 交通弱者の外出支援の検討
--	--	---

【課題】

課題1 交通空白地域の解消 →飯重、羽鳥、寺崎エリア 課題2 実施済みの交通空白地域施策のモニタリング →利用状況等の確認 →意見交換会の開催、住民組織の立ち上げ など →必要に応じたダイヤ等の変更	課題1 交通事業者との連携強化 →既存路線の維持・充実のため、交通事業者との情報共有や協議の実施 課題2 まちづくりと連携したネットワークの構築 →市の玄関口とされる京成佐倉駅～JR 佐倉駅間にある公共施設や観光施設などの回遊性を高めるための路線検討 課題3 新たな移動手段の活用の調査・研究 →超小型モビリティの導入調査など	課題1 情報不足の解消 →公共交通マップの普及やバスロケーションシステムの導入検討 課題2 公共交通利用への転換促進 →モビリティマネジメントなど、公共交通に関する情報発信 課題3 鉄道駅などを中心とした交通結節点の待合環境の整備 →交通結節点におけるベンチ・上屋などの設置 課題4 交通弱者の外出支援の検討 →移動手段の確保に向け、買い物支援や福祉タクシー等
--	--	---